作成日：2026 年　10 月　5 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

脳血管撮影の正面・側面画像を用いた三次元脳血管画像再構築技術の検討

１．研究の対象および研究対象期間

2020 年 1 月 1 日以降に昭和医科大学病院で、診療目的に脳血管撮影検査を受けた患者さんを対象とします。

選択基準

以下のすべてを満たす患者さんを研究対象とします。

1. 2020 年 1 月 1 日から研究実施許可日までの期間に、昭和医科大学病院において診療目的で脳血管撮影検査を受けた患者さん
2. 脳血管撮影検査において、正面像および側面像の DSA 画像が取得されている患者さん
3. 同一検査において、三次元脳血管撮影画像が取得されており、正面像・側面像から再構築した三次元画像との比較評価が可能な患者さん
4. 研究に必要な診療情報および画像情報が診療録または画像保存システムに保存されている患者さん

年齢および性別による制限は設けません。

除外基準

以下のいずれかに該当する患者さんは研究対象から除外します。

正面像、側面像または三次元脳血管撮影画像のいずれかが保存されていない患者さん

体動、造影不良、画像欠損その他の理由により、血管構造の評価または三次元画像再構築が困難であると研究責任者が判断した患者さん

正面像・側面像と三次元撮影画像との間で撮影条件や血管内カテーテル位置が著しく異なり、適切な比較が困難である患者さん

研究に必要な診療情報が不足している患者さん

患者さんまたはその代理人から、本研究への診療情報・画像情報の利用を拒否する申し出があった場合

その他、研究責任者が研究対象として不適切と判断した患者さん

中止基準

本研究は既存の診療情報および画像情報のみを用いる観察研究であり、研究対象者に対する新たな医療行為は行いません。
研究対象として組み入れた後に、以下のいずれかに該当した場合には、当該患者さんに関する研究を中止します。
患者さんまたはその代理人から、研究への情報利用を拒否する申し出があった場合
研究開始後に、画像データまたは診療情報に重大な欠損が判明し、主要評価を行うことが困難と判断された場合
その他、研究責任者が当該患者さんについて研究を継続することが適切でないと判断した場合
研究利用を拒否する申し出があった場合は、可能な範囲で当該患者さんの情報を解析対象から除外します。ただし、すでに個人を特定できない形で解析され、研究結果として公表された情報については、取り除くことができない場合があります。

２．研究目的・方法

脳血管撮影検査では、脳の血管をさまざまな方向から撮影することで、血管の形状や病変の位置を詳しく評価します。通常、血管の立体的な構造を把握するためには、三次元画像を作成するための追加撮影が行われることが多いです。
本研究では、通常の脳血管撮影検査で取得された**正面および側面の二方向の画像から、脳血管の三次元画像を再構築する技術を開発し、その精度を検証すること**を目的とします。
2020 年 1 月以降に当院で実施された脳血管撮影検査のうち、診療のためにすでに撮影された正面像、側面像および三次元画像を用います。正面像と側面像から作成した三次元画像について、実際の検査で得られた三次元画像と比較し、血管の形状や走行がどの程度正確に再現できるかを評価します。
本研究のために患者さんに新たな検査や撮影を行うことはなく、**通常診療ですでに取得された画像および診療情報のみを使用します。そのため、本研究への参加によって新たな放射線被ばくが生じることはありません。**
将来的には、本研究で開発する技術を発展させ、脳血管撮影中に正面像と側面像からリアルタイムに三次元血管画像を作成することを目指します。これにより、血管の立体構造を確認するための追加撮影を減らし、**脳血管撮影検査に伴う放射線被ばく量や造影剤使用量を低減すること**につながる可能性があります。

３．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2029 年 3 月 31 日まで

４．研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、通常診療で取得された以下の診療情報および画像情報を使用します。

患者さんの年齢、性別、疾患名、脳血管撮影検査日、撮影した血管の部位、脳血管撮影検査で取得された正面画像および側面画像、三次元脳血管撮影画像を使用します。

これらの情報を用いて、正面画像および側面画像から作成した三次元脳血管画像と、実際の検査で取得された三次元脳血管撮影画像を比較し、血管の形状や走行の再現性を評価します。

本研究のために新たな検査や画像撮影を行うことはありません。

５．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

本研究は昭和医科大学における単施設研究として実施し、本研究で使用する診療情報および画像情報を外部の研究機関へ提供することはありません。

６．研究組織

研究責任者　　研究機関名　昭和医科大学　　氏名　名取郁哉

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：脳神経外科　　氏名：名取郁哉

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8　電話番号：03-3784-8605